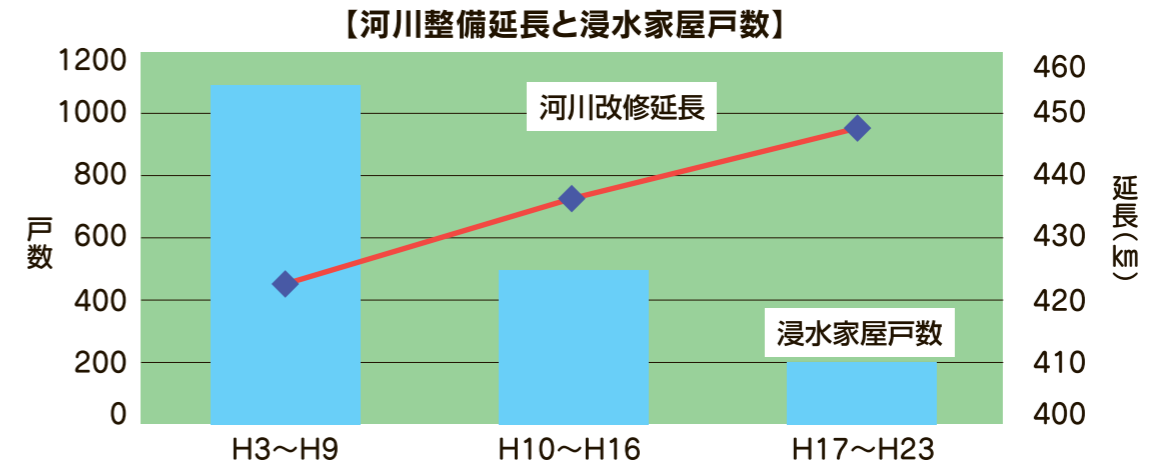
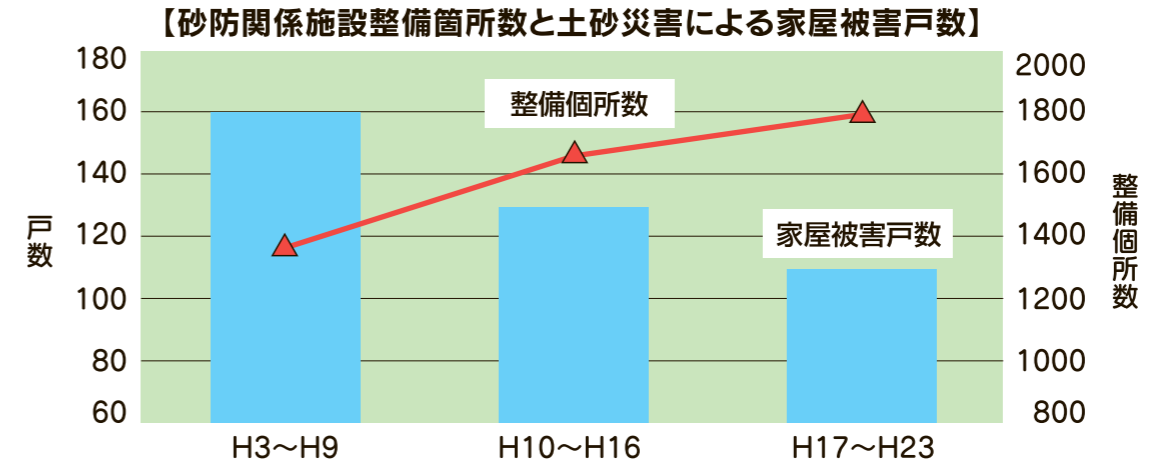


毎年、豪雨に伴う災害が全国各地で発生しており、長崎県においても、かけ崩れや、洪水による家屋への被害が発生しています。
このような中、長崎県では人命保護を最優先とした豪雨対策を実施しており、その取り組みについてご紹介します。

① 施設整備と家屋被害

砂防・河川の施設整備と家屋被害の関係をみると、施設の整備が進み、家屋被害は減少しています。

しかしながら、未整備箇所も多く残っており、皆さまが「安心・安全な暮らし」が出来るよう、整備を推進しているところです。



② 長崎大水害と近年の豪雨災害

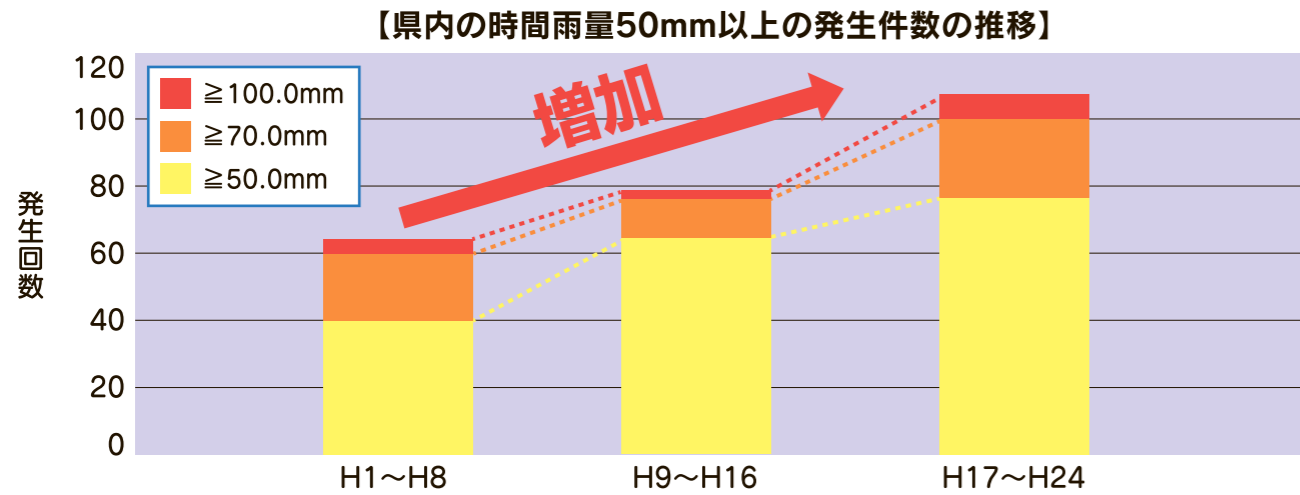
近年も、毎年のように大きな災害が発生しています。

長崎大水害と近年の大規模土砂災害

- 長崎大水害 (S57.7.23)
雨量 時間雨量 187ミリ(長与町役場) 24時間雨量 499ミリ(長浦岳)
被害 死者・行方不明者299名 全壊584棟 半壊954棟 床上浸水17,909棟 床下浸水19,197棟
- 九州北部豪雨 (H24.7.11~7.14)
雨量 時間雨量 108ミリ(阿蘇市阿蘇乙姫) 24時間雨量 507.5ミリ(阿蘇市阿蘇乙姫)
被害 死者30名 行方不明者2名 全壊363棟 半壊1,500棟 床上浸水3,298棟 床下浸水9,308棟
- 広島土砂災害 (H26.8.19)
雨量 時間雨量 101ミリ(三入) 24時間雨量 257ミリ(三入)
被害 死者74名 全壊133棟 半壊122棟 床上浸水1,302棟 床下浸水2,829棟

③ 長崎県内の大雨の状況

県内でも、時間雨量50mm以上の発生回数は増加傾向にあります



④ 長崎県の土砂災害対策

【市町別指定状況】(平成26年9月30日現在)

市町名	警戒区域	
	内(特別警戒区域)	
長崎市	4,463	4,223
諫早市	1,502	1,396
大村市	420	413
佐世保市	3,037	2,922
新上五島町	133	113
対馬市	169	164
五島市	171	160
壱岐市	297	275
合計	10,192	9,666

※特別警戒区域とは、土砂災害により著しい危害が生じるおそれのある区域

近年、豪雨による大規模な災害が全国各地で発生しており、特に土砂災害は私たちの暮らしに大きな被害を与えています。
また、本県は全国第9位の土砂災害危険箇所をかかえ、まだまだ対策工事を行う必要のある箇所が多く残っています。
しかし、対策工事には膨大な時間と費用が必要です。
県では、土砂災害から人命を守るため、危険性のある区域(特別警戒区域)を明らかにし、その中で警戒避難体制の整備や、危険箇所への新規住宅等の立地抑制のソフト対策を実施しています。

危険な場所が確認できます

(土砂災害危険箇所、土砂災害警戒区域等)

<http://www.pref.nagasaki.jp/sb/gis/>

雨量や河川水位を確認できます

<http://www.kasen-sabo.pref.nagasaki.jp/>

土砂災害警戒情報がメールが届きます

※登録制

bousai.nagasaki-pref@raidan.ktaiwork.jp

- 自助 家族や個人で日頃から災害に備えたり、大雨時には事前に避難したりするなど、自分で守ること
- 共助 地域の避難行動要支援者の避難に協力したり、周りの人たちと助け合うこと
- 公助 行政の救助活動や支援物資の提供など、公的支援のこと

災害時には、自助・共助・公助が互いに連携し、一体となることで、被害を最小限に出来ます。左のサイトを利用して災害へ備えて下さい。